令和２年度　ちゃいれっく前田町　食育の取り組み

今年度も様々な食育の取り組みを行いました。

月	テーマ	内容	月	テーマ	内容
６月	何の食材？クイズ	具たくさんスープ作り	７月	色彩からおいしさを学ぼう	キラキラゼリー作り
８月	栽培をしたピーマンを味わう	チンジャオロース作り	９月	絵本の世界に入ってみよう（からすのパン屋さん）	パン作り
１０月	乾物って何？	干し芋作り	１１月	命を頂いていることを学び食べ物に感謝する	魚さばき見学、いかさばき体験

（ただしコロナ対策のため皆で切ったりしたものは加熱をして提供。加熱できないものは自分の分を作って食べるという内容に変更しました。）

どの月のクッキングも子どもたちは楽しんで行いました。今回は子どもたちが大好きで毎年行っているパン作りを紹介します。

今年は“からすのパン屋さん”という絵本を園で購入し事前に子どもたちに読み聞かせをしました。この絵本はカラスのパン屋さんが子どもたちと協力していろんな種類のパンをどっさり作るお話です。ボールパンや車パン、やかんパンなど大人が考えたら「え？」と思うような様々なパンがたくさん載っています。子どもたちは各々指をさしながら「私はこっちのパンが食べたい！」や「こっちの方が楽しいよ」などと食べたいパンを思い描きながらパン作りの日を楽しみにしました。

↓当日パン作りの様子です。まず材料を合わせ混ぜたら手でこねこねします。
毎年ピザやパン作りを行っているので幼児のお友達は慣れた手つきです。大人が言わなくても自然に体重をかけて行っています。よくこねたら次に一人分に切り分け好きな形に成型していきます。何の形に作ろうか決めていた子も「やっぱり・・・」「うーんもう１回絵を見ようかな」などと嬉しそうに考えていました。具は魚肉ソーセージやコーン、ピーマンを使いました。作っている最中に２個に分けて２種類にしたり具材を中に入れこんだりと工夫しながらオリジナルのパン作りを楽しみました。

成型したパンと焼きあがったパンです。↓

子どもたちが楽しんで作った様子が分かるパンですね。
焼き上がりはふっくらしていい焼き色です。

焼きあがったパンは午後のおやつに食べました。

ふっくら膨らんだパンにびっくり！焼きたてふかふかパンはとっても美味し～い。カラスのパン屋さんよりおいしいかも！

思い描いた形になったかな？
みんなにっこにこ。美味しい笑顔です。

この他にも日頃から旬の食材に触れたり、クイズをしたりと食べ物に興味を持ってもらえるよう行っています。

クンクン…「なんのにおい？」
「レモン？」「酸っぱいにおいがする！」
「お風呂で嗅いだことある」などなど。みんなに答えを探してもらいます。
すると…「ゆず！」正解です。ゆずは果汁をしぼり、醤油などと合わせてぶりの幽庵焼きにして給食で食べました。　→

←これは何かな？
「バナナの上のとこ！」
「ペンギンみたい」
くすっと笑ってしまうこたえも。
可愛いですね。

ちょっと難しかったので断面を見せると…すぐに「れんこん！」と答えてくれました。

こちらも毎年恒例になっている梅ジュース作りの様子です。

竹串でへたを取り除きます。そしてよく洗って水気をきった梅は氷砂糖と一緒につけて梅ジュースにしたり、ジャムにして初夏の味を楽しみました。

このようにちゃいれっく前田町保育園では旬を通して季節を自然に感じるような食育を行っています。